

701 靴

細目 かばん、バッグ、手さげ、スポーツバッグ

2012/12/5 制定

適用範囲 天然皮革、合成皮革、布、ビニール製のかばん類に適用する

○・・・必須項目

△・・・必要に応じて実施

1.生地基準

試験項目	試験方法	判定基準	備考
○ 組成	JIS L 1030	表示に対して適正であること	
△ 耐光	JIS L 0842 第3露光法	変退色3級	
△ 洗濯	JIS L 0844	変退色4級 汚染3級	水洗い可能なもの (毛・絹混 アセートはA-1号、その他はA-2号)
○ 摩擦	JIS L 0849 (Ⅱ形)	乾燥4級 (3級) 湿潤3級 (1-2級)	表地・裏地・ストラップと身体及び 内容物に直接接触する部分 ()内はデニム・コール天・別珍 顔料・特殊プリント・皮革
○ 水	JIS L 0846	変退色4級 湿潤3級 (1-2級)	表地・裏地・ストラップと身体及び 内容物に直接接触する部分 ()内はデニム・コール天・別珍 顔料・特殊プリント・皮革

2.製品基準

試験項目	試験方法	判定基準	備考
○ 表示		適正であること	・材料の種類または組成 ・手入れ及び保存方法
○ 外観		・人体又は衣類の触れる部分に、尖り・バリ・まくれ等の鋭利な箇所がないこと ・色むら・キズ・汚れ等が目立たないこと ・金属部分は錆がなく、メッキの状態も良好なこと ・接着は良好ではなく離・浮き・接着剤のにじみ等がないこと ・ファスナー、バックル、尾錠が確実に取り付けられており、動作性もスムーズなこと	
○ 縫製		・縫目のはずれ、縫目飛び、縫糸切れが無く縫目曲り、引きつれ等がないこと ・縫製部分の縫い代、裁ち目処理及び糸始末は適正に施されていること	
○ 持手取付強度	JIS L 1096A法準用	容積20ℓ未満：容積×99N 容積20ℓ以上：300N以上	使用時に力の加わる方向と逆方向のみ
○ 縫目強度	JIS L 1093 グラフ法	150N	底縫い部
△ 引裂強度	JIS L 1096 ペンジュラム法	たて10N よこ10N	本体表生地に適用
△ 引張強度	JIS L 1096 ヴァルトストリア法	たて200N よこ200N	本体表生地に適用